

# 夜空を焦がす3千5百発 6万人の大観衆を魅了

—第11回横芝町民花火大会—



真夏の夜の祭典、町観光協会（石井省三郎会長）主催の「横芝町民花火大会」が8月12日、ふれあい坂田池公園を会場に開催されました。

今年、時おり小雨の降るあいにくの空模様となりましたが、町内外から家族連れやグループなど大勢の観客が詰めかけ、会場は早くから熱気に包まれました。また、町内8地区6連のお囃子・神楽も登場し大会の雰囲気在大いに盛り上げました。

花火は、カウントダウンで午後7時開幕。1時間半にわたり3千5百発の花火が夜空を焦がし、エンディングでは、尺玉や「ミレニアム特別記念」の超特大スターメイン・水中スターメインなどが打ち上げられ、詰めかけた6万人の大観衆を魅了しました。

